

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

- 期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。
- 期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	あらゆる雇用条件で、差別しない体制が構築されている。					○			○		○					○		
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記。定期的にハラスメントアンケートの実施。ハラスメント相談窓口の設置。ハラスメントに関するポスター設置。					○			○							○		
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	長時間労働是正のための労働生産性の改善、労働時間管理体制、多様な働き方を許容する勤務体制（アルバイト可）、休暇を取得しやすい職場作り等、働きやすい職場の整備・対応を行っている。								○									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	【非該当】外国人労働者は雇用していないため非該当。						○			○		○						
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	月に1回、安全衛生委員会の会議実施、社内報等を活用した周知徹底。			○						○								
人権・ 労働	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	メンタルヘルスに関する方針を策定。メンタルヘルスに対応した休職規程等の整備。社内・外相談窓口が設置されている。社内や敷地内での喫煙不可。			○														
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	多様な人材が活躍できる社内制度を設けている。					○			○		○							
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会			○						○									
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	従業員のスキルアップのため職務や役割に応じた外部研修等に参加している。					○				○	○							
10	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	廃棄物の種類・量など現状を把握して、削減に努めている。										○	○	○	○				

12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	エネルギー使用量を把握し、玉穂工場の使用電力を自家発電に切り替えを進めている(2022年度中を予定)						○					○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	温室効果ガスの排出量を把握。2021年12月にCo2レーザー加工機からファイバーレーザー加工機に入れ替えることで使用ガス7割、使用電力5割削減(原油換算25kWh/年から4kWh/年と80%削減)					○					○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	法令で規制されている有害化学物質を把握し、適切な使用・管理を行っている。		○		○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	生物多様性への影響を削減するためエネルギー利用削減や再生可能エネルギー導入を進めている。				○									○		
16 環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境					○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境			○		○	○					○	○	○	○		
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境											○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	エネルギー使用量を把握し、玉穂工場の使用電力を自家発電に切り替えを進めている(2022年度中を予定)					○					○					
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境										○	○	○	○	○		
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境					○					○	○	○	○	○		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	汚職・贈収賄禁止等を含む社会的倫理と道徳観について就業規則に記載し、周知している。													○		
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	不正競争行為を含む社会的倫理と道徳観について就業規則に記載し、周知している。													○		
24 公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	営業秘密などの事業活動に有用な技術上・営業上の情報等は適切に管理している。						○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報を適切に管理。クラウドを利用してデータを保存している。														○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会															○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会					○		○		○	○	○	○	○	○	○	
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	主に鋼材の受け渡し時には細心の注意を払っている。工場内に立ち入り際は必ずヘルメットの着用を義務付けている。		○								○					
29 製品・サービス	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	顧客からのクレームは社内共有して改善することで、品質の良いモノやサービスを提供している。								○							
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	ファイバーレーザー切断機を導入することでエネルギー使用量を削減できている。				○					○	○	○	○	○		

【記載留意事項】

- ・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 - ・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
 - ・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
 - ・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（2021年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーセント・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】